

見ず知らず



東郷 潤

**初対面では、誤解が生まれやすいもの
のです。では、一度も会ったことが
ない人の場合は、どうでしょう？
たとえば知らない人が引っ越してき
たとか・・・**



ご近所の人に聞いてみました。

どんな人が引っ越して
きたのか知ってる？



体が大きな
おじさん。
すごく強そう
だったわ



それは頼も
しいわね

翌日、引っ越してきたおじさんのところへ、挨拶に行きました。・・・
どんなに強そうな人か、興味があったのです。



はい

あ、あのお。ここに大きな男の方が引っ越してきたと伺ったのですがけど...

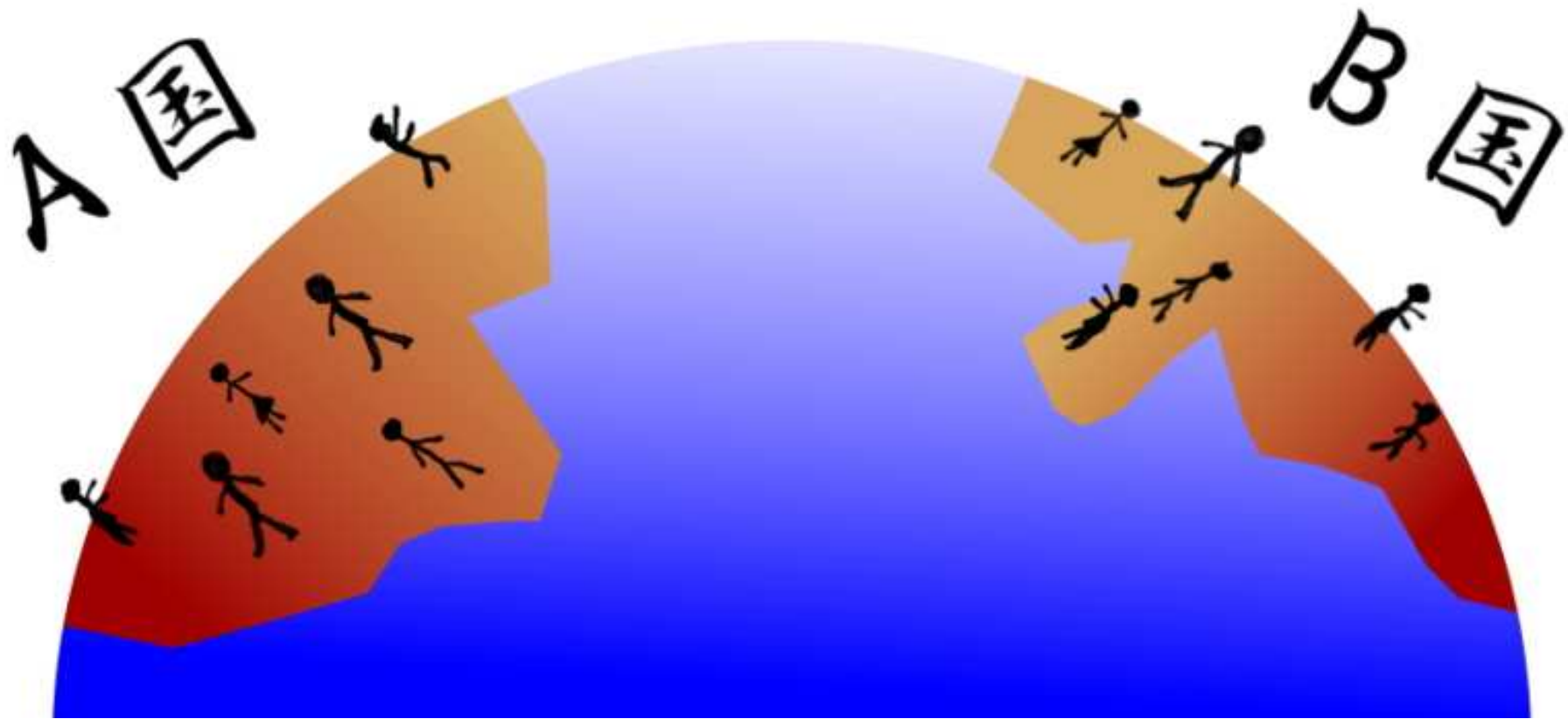
私しか、いませんよ

え？



一度も会ったことがなければ、**初対面以上に誤解は生まれやすい**のです。

さて、ここからはもっと大きなお話
です。言葉も文化も違う、2つの国
があると想像してみてください。こ
の2つの国はとても離れていて、大
部分の人は、相手国の人と一度も会
ったことがないとします。



**さてA国の中で、理由はどうであれ、
B国に住む人々に関して次のような
情報ばかりが流されたとします。**

大量破壊兵器



女性差別



拉致



化学兵器



魔女狩り



世界征服



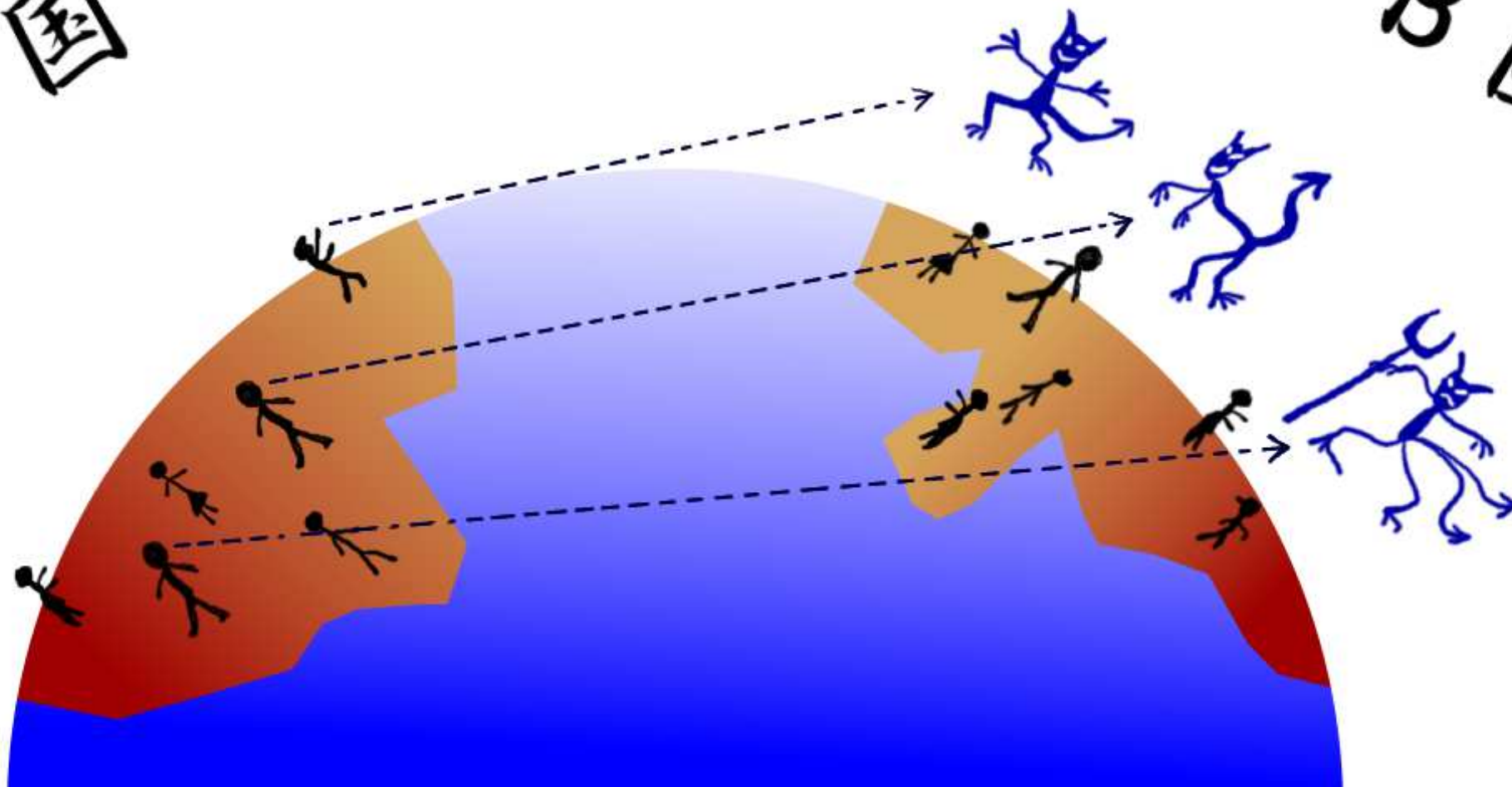
リンチ



実際にB国に住んでいるのはごく普通の人々だったとします。でももし、ただの一度も会ったことがなければ、A国の多くの人々はそうは思わないかもしれません。

A 国

B 国









悪魔をやっつけたぞ！



見知らぬ人に対して、残虐な行為を
働く人々はたくさんいます。

だからといって、**人類に絶望
する必要はありません。**

あとがき —絵本「見ず知らず」

本絵本は差別をテーマとする絵本集の1作品です。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、ぜひ他の方にもご紹介いただきたくお願い致します。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を

除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2013